

家庭教育シンポジウム IN 日立

「社会の中で豊かに育む

～大震災の体験から学ぶ子どもとの向き合い方～」

●主催 財団法人 小平記念日立教育振興財団 ●共催 日立市教育委員会 ●後援 株式会社 日立製作所

東日本大震災は、小さなお子さんがいるご家庭でも多くの困難とストレスでさぞご苦労されたことと思います。しかし、このたびの体験を通して、子どもの成長にとって本当に大事なことは何だったのかを改めて考えさせられた気がします。そこで大震災を契機として、これからの日本を背負う子どもたちを、どのような危機に直面してもしっかりと生きていけるたくましい人間に育てるために、私たちが子どもにどう向き合えばよいか、様々な体験の報告をもとに全国的に活躍されている専門家の講演を交えて学び合います。

と き：平成24年1月29日(日) 午前10時から12時まで

と ころ：日立市教育会館(日立市末広町1-1-4) 4階大ホール

対 象：子育て中の保護者・子どもと関わる仕事をしている方や関心をお持ちの方

内 容：1部 基調報告 日立家庭教育センターより

2部 講演会

○青木 紀久代先生(お茶の水女子大学大学院准教授)

「子育て家庭からの声～震災後の乳幼児検診「心のケア事業」から学んだこと」

○中野 由美子先生(目白大学教授)

「困難な時こそサポートが必要～コミュニティ感覚を育む子育てネットワーク作り」

参 加 料：無料

定 員：150名(先着)

託 児：60名(先着) 0歳児～未就学児に限ります

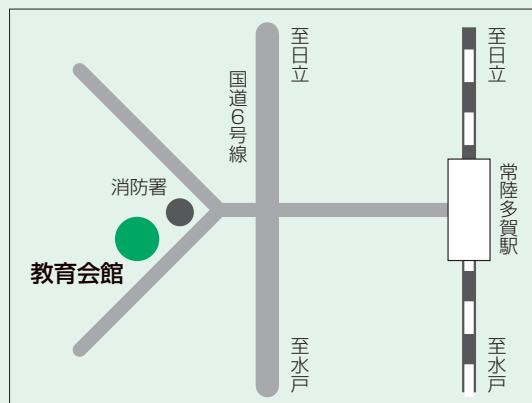
申 し 込 み：託児希望の方…日立家庭教育センター(0294-37-5999)

託児希望のない方…日立市生涯学習課(0294-23-9157)

申し込み開始日：12月12日(月) 午前10時から

(財)小平記念日立教育振興財団の概要

日立グループの社会貢献活動を担う6財団の一つとして1971年に設立された当財団は、(株)日立製作所の創業者である小平浪平翁を記念し、創業の地である茨城県を中心とした地域文化振興事業や、明日を担う子どもたちの健全育成をめざす家庭教育振興事業を行っています。当財団設立者の故駒井健一郎((株)日立製作所第3代社長)により開設された子育て支援施設、日立家庭教育センター(日立市)・日立家庭教育研究所(横浜市)では、30年以上にわたり「幼児教室」「親教室」を開催運営しています。また、その実践を生かして、家庭教育シンポジウムを開催してきました。



●常磐線常陸多賀駅より徒歩10分

●常磐自動車道日立中央ICまたは日立南太田ICより20分